



日本キリスト教団
三軒茶屋教会

<http://www.purple.dti.ne.jp/sangenjayachurch/>

三軒茶屋 教会通り

〒154-0024

第31号 2007年12月発行

東京都世田谷区三軒茶屋1-31-5

TEL/FAX: 03-3418-4933

発行: 三軒茶屋教会 広報部

キリスト教は約束の宗教であります。紀元前千八百年も昔に、神はアブラハムに約束されました。「わたしはあなたを大いなる国民にし、あなたを祝福し、あなたの名を高める祝福の源となるように」と。神がアブラハムに約束した祝福とはどんなものでしようか。富を築き上げたり、世の支配者になるといったこの世的なものを満足させてくれることではありません。それは、アブラハムの子孫から、この悲惨な人間と世界のために救い主が生まれるというこ

とでありました。

それから

一千年余り

がたち、預

言者イザヤは、驚くべき預言の言葉

を述べました。「ひとりのみどりご

がわしたちのため生まれた。ひ

とりの男の子がわたしたちに与えら

れた。権威が彼の肩にある。その名

は『驚くべき指導者、力ある神、永

遠の父、平和の君』と唱えられる」

（イザヤ書九の五）と。さらに第二

イザヤは、一人の苦難の僕（しかもべ）

の姿をはつきりと示され、この人物

こそ世の人びとを救うであろうと預

言しました。「多くの人の過ちを担

約束の成就・クリスマス

牧師

陣内厚生



実現するためであつたのです。

よく知られている、羊飼いのもとに天使

ト降誕の知らせが告げられる話、また東

方の占星術の学者たちが星を見ながら旅をし、ついにベツレヘムの幼子

に出会った話も、聖書の歴史の約束

のもとでこそ起こり得た出来事です。

神は、世界と人類の歴史を生み出しました。わたしたちの世に、イエス・キリストという決定的な救い主

をお遣わしになり、このことによつて真の喜びと希望が与えられたのです。これは今やわたしたちのものとなりました。これがクリスマスです。

い、背いた者のために執り成しをしたのは、この人であった』（イザヤ書五三の一二）と。人間のもつ悲惨をこの僕（しもべ）が犠牲的に担当することによって、悲惨をもたらした恐れや不安は解決されていく、その後がやつて来ると言うのです。

その預言から五百年間、世にはものはやなんの望みもなくなつてしまつたかに見えました。神は約束を忘れてしまわれたのでしょうか。あの祝福とともに神がこの世に何かをもたらすのだとおして約束されたことを、時満ちて、かつて預言者をとおして約束されたことを、時満ちて、

の三〇）と。マリアへのこの約束は、驚きと戸惑いをもたらすのに十分でした。だが、彼女の謙虚な信仰がこれを受け入れました。

一方、いいなずけの夫ヨセフにも天

使が現れ、「その子をイエスと名付けてください。この子は自分の民を罪から救うからである」。『その名はイ

ンマヌエル（神は我々と共におりるという意味）と呼ばれる』（マタイ福音書一の二一、二三）と。神が

かつて預言者をとおして約束されたことを、時満ちて、実現するためであつたのです。

あなたは神から恵みをいただいた。

あなたは身ごもつて男の子を産むが

その子をイエスと名付けなさい。その子は偉大な人になり、いと高き方の子と言われる……』（ルカ福音書一